

〔衆(小)・参(選)・知事〕選挙 選挙公報掲載文原稿用紙

(上)

候補者氏名	石田としたか
連絡先	住所 大阪市北区西天満 4-1-22
	電話 06-6131-3307
	責任者氏名 井上 弘美

大阪のため、 日本のために。5つの実現したいこと。立憲民主党

01 賃金の上がる国へ

働く人を大切にする法律・制度へと建て直す

先進国の中で、唯一日本だけが賃金が下がっています。労働者派遣法が次々と緩和され、非正規雇用で働く人が増えてきました。さらには留学生や技能実習制度で海外から低賃金で働く人を多く受け入れてきたことも現状に繋がっています。コロナで海外から来る人が減少している今こそ、国内の労働法制を建て直し、賃金の上がる国に変えていきます。

02 人口減少社会に立ち向かう

子ども・子育てを徹底的にサポート

日本は人口が急激に減少する社会に入っています。人口減少が続けば、年金や医療といった社会保障、電車やバスといった公共交通機関など社会インフラも維持できません。子どもを持ちたい人、子育てをする人を徹底的にサポート。予算の配分を大胆に見直し、子どもの声のあふれる街を取り戻します。

03 新エネルギーで産業振興

大阪に仕事を取り戻す

この先高い成長が見込まれ、付加価値の高い新エネルギー産業を国をあげて支援することで、大阪に仕事を取り戻します。

さらに詳しくは
こちらで更新中

WEB <https://ishidatoshitaka.com/>

04 インバウンドに頼らない観光政策

古き良きものを残し、魅せる

なんでも新しいものに置き換わる今の社会だからこそ、人は「古いもの」に惹かれます。古い街並み、建築、伝統、文化・芸能に別の光を当てたり、あるいは復活させる。街自体がテーマパークになることによって、地元の商店街が活気づく。そんな観光・景気対策を行います。

05 カジノではない新しい夢洲(ゆめしま)

大阪は「アジアの首都」を目指す

夢洲(ゆめしま)は、採算が見通せず、どれくらい税金が投入されるか分からない統合リゾート・カジノよりも、国際的に評価の高い流通基地として活用し、大阪はアジアの流通の中心地、「アジアの首都」を目指します。

改革、その先へ。

未来は変えられる。

石田
としたか
57歳

PROFILE 堺市生まれ 高石市育ち。清風高校、神戸大学経営学部卒。日本長期信用銀行、コンサルティング会社を経て、2000年の衆議院選挙に立候補。次点で敗れ、その後22年間は国会議員政策担当秘書として勤務。法政大学大学院、ロンドン大学政治経済研究所で政治学修士。一方で保育士の資格も取得し、日々頑張っています。

立憲民主党公認
参議院選挙区候補

(下)

掲載順位	受付		受付者印
	番号	日時	
※	※	※ 月 日 時 分	※

- (注意)1 掲載文は、原稿用紙の太枠内に記載しなければなりません。
2 氏名欄の氏名の記載については、この原稿用紙の(上)(下)を左右にして横書きすることはできません。
3 ※印の欄は、記入しないで下さい。

大阪府選挙管理委員会